

平成 26 年度 予算・定数・機構編成について

◎ 予算・定数・機構編成のポイント

- 平成 26 年度は、市長 3 期目最後の本格的な予算・定数・機構の編成であり、最終年次となる「第 3 次札幌新まちづくり計画」及び「札幌市行財政改革推進プラン」の目標達成に向けた取組を着実に実施。
- 「札幌市まちづくり戦略ビジョン」の策定後、初めて編成する予算として、今後、札幌が目指すべき都市像の実現に向け、力強いスタートダッシュを切るための取組を積極的に盛り込んだ結果、一般会計予算は市政史上最大の規模。
- 国の「好循環実現のための経済対策」の積極的な活用に加え、単独事業も含めた平成 25 年度補正予算との一体的な予算編成により、地域経済活性化に資する防災力強化等の事業を切れ目なく実施。
- 効果的・効率的な執行体制づくりを進めるとともに、子育て環境や地域福祉の充実、国際経済施策や創造都市さっぽろの推進など、「札幌市まちづくり戦略ビジョン」に掲げる行政課題への確に対応。

● 予算総額

(単位：億円)

区 分	平成 26 年度	平成 25 年度	比較増減	増減率
一般会計	8,848 <8,972>	8,524 <8,686>	324 <286>	3.8% <3.3%>
特別会計	3,607	3,518	89	2.5%
企業会計	2,908 <2,943>	2,483 <2,533>	426 <410>	17.1% <16.2%>
合 計	15,363 <15,522>	14,525 <14,737>	838 <785>	5.8% <5.3%>

< >内は、1 定補正（臨時福祉給付金を除く地域経済対策分）を含む額である。詳細は別添「予算の概要」のとおり。

● 定数・機構

【機構再編による体制強化】

- 子ども・子育て支援新制度及び待機児童対策に向けた体制強化
- 児童相談所と区等関係機関との連携強化
- 国際経済戦略室の新設
- 創造都市さっぽろの推進に向けた体制強化
- (仮称)市民交流複合施設の整備体制強化 など

【重要施策推進、行政需要増加への対応に向けた定数増】

- 保健師の地域保健福祉活動の更なる推進
- 国際芸術祭開催に向けた体制の強化
- 生活保護世帯数増加による増
- 市立病院医師職・医療技術職の増 など

【業務見直しに伴う定数減】

- 学校用務員業務の効率化
- 道路パトロール業務の一部委託化
- 学校給食調理業務の一部委託化 など

・平成 25 年度職員定数 14,028 人 ⇒ 平成 26 年度職員定数 14,063 人 (35 人の定数増)

≪問い合わせ先≫

- 予算関係：財政局 財政部 財政課 Tel.211-2212 (担当) 中澤、里
- 定数関係：総務局 職員部 人事課 Tel.211-2072 (担当) 青山、田頭
- 機構関係：市長政策室 改革推進部 推進課 Tel.211-2061 (担当) 米澤、立野
- 総括関係：市長政策室 政策企画部 政策調整課 Tel.211-2206 (担当) 梅田、砂田